

# 〈吉野隊員〉

[余市・巡礼の旅 第3話]

ウイスキーの味を表現するのに、しばし「スモーキー」という言葉が用い られる。

煙たい?どういうことなの?・・・これには理由がある。まず原材料の大 麦麦芽を「ピート(泥炭)」を燃やして乾燥させる(ピートを使わないウイスキーも数多くある)。 言わば大麦麦芽が燻された状態になる。やがてスモークされた大麦麦芽が《もろみ》となり、熟成 し完成されたウイスキーにもスモーキーさを感じられるというわけである。次は前述した「ピート (泥炭)」について述べよう。

何百年何千年もの年月で堆積した植物や海藻が炭化したもので、NHK の朝ドラ『マッサン』でお馴染みのニッカウヰスキー創業者・竹鶴政孝氏が北海道余市をウイスキー蒸留所に選んだ理由の一つとして、多くのピート(泥炭)が入手できることが挙げられる(1970年代前半までは道産大麦や根室産ピートを用いていたが、残念だが、現在は全て輸入品を用いている)。ちなみに海の近くにある蒸留所のウイスキーからは正露丸や消毒液、ヨードチンキのような【ヨード香】が強く出るのは、海藻由来のヨード成分を多く含む土壌の証明と言えよう。

何千年もの眠りから目覚めた母なる大地で燻された大麦で造られたお酒。 知れば知るほど、偉大なる先人たちの力を感じざるを得ない。

【続く】



# 〈本多隊員〉

こんにちは。絵本クリエイターの本多です

年末年始は1年振りの帰省ということで、長めに休みをいただいていました。元旦は地元の千葉県にいたのですが、能登半島地震による震度3の長い揺れに遭いました。航空関係もストライキ、事故、システム障害、吹雪やら

続けに起きていたので、無事に戻れるか不安が続く日々でした。タイミングよく難なく剣淵に戻ってくることできましたが、何とも緊張感漂う年末年始でした。

2月 17 日(土)は、第 33 回絵本の里大賞の授賞式と、作家 さんのおはなし会、そして原画展が始まります。毎度ながら 個性あふれる作家さんぞろいなので、とても楽しみです!



↓QR コードはこちら

地域おこし協力隊の活動をInstagramページで随時発信中! ぜひ、フォローよろしくお願いします!





#### 〈中田隊員〉

12月27日、オープン当時から牧場の人気者だったオスのチョッパーが亡くなりました。アルパカの寿命は15年から20年と言われており、チョッパーは18歳でした。去年の後半から徐々に座って休むことも増えていましたが、12月25日の昼、ついに自力で立ち上がることができなくなりました。

その後、スタッフ皆で必死の介抱を続けましたが、27 日の夜、老衰。チョッパーはオープン当時からずっと牧場を支えてくれたアルパカで目の周りが黒く、パンダのような見た目が特徴的でした。そんな愛くるしい見た目とは違い、若いころは「暴れん坊チョッパー」と呼ばれ、ここ数年は、ボスとしてオスのアルパカたちをまとめる存在でした。

オープン当時、栃木県の那須アルパカファームからオス3頭、メス3頭の計6頭が剣淵にやってきましたが、その内の5頭が亡くなってしまいました。現在、牧場にはオス6頭、メス4頭がいますが、オスに関しては6頭ともこの町で生まれたアルパカたちです。

今の牧場があるのも、今回亡くなったチョッパーを含め先代 のアルパカたちのおかげです。そのことを忘れることなく、今後も 頑張っていきたいと思います。

チョッパー!!今までありがとうございました!





### 〈久保田隊員〉

こんにちは!

冬も本番を迎え、真っ白な桜岡湖には例年通りワカサギ釣りのカラフルなテントが点々と並んでいます。初めて見た昨年は、カラフルなテントが美しく、感動しました。もちろん今年もこの景色が大好きです。

私はまだワカサギ釣りをしたことがありませんが、寒冷地のこの季節でこそ楽しめる貴重なアクティビティのひとつなので、是非チャレンジしてみたいです♪

12 月からスタートした世田谷下北ファームの金曜日弁当は、お陰様で皆様からご好評をいただき、私たちも嬉しく毎週お届けさせていただいています!

飲食を営む者にとって、皆様の喜びの声は仕事意欲の支えになります! 今後ともよろしくお願いします!



### 〈上家隊員〉

1月よりワカサギ釣り、冬キャンプの管理人として活動しています。今年のワカサギは小さいため、アタリを見極めるのが難しいらしく、針を小さくしたりオモリを軽くしたり竿先の柔らかいものにしたりと工夫されています。例年より収穫は少なくても、毎年の風物詩だからと楽しんでもらっています。

一方、私はスノーシューで湖畔を歩いて声かけしながら見廻りをしています。毎日1万歩近く歩いているので良い運動になっています。今年の山歩きのトレーニングになるかな?と思っていますが、雪焼けで顔が真っ黒にならないように気をつけようと思います。

この文章を書いているころには、冬の寒さも本番前ですが、さて、今年の冬のしばれは最低気温何度 になるのでしょう?

あの、キーンとした感じ実は嫌いではないのです。白樺の樹氷もきれいですよねぇ。